

事業計画のうちH26年度に実施するものの公表

対象指定地域	計画期間	対象離島	市町村	離島振興対策実施地域の活性化に資する事業等で政令で定めるものに関する事項				
				政令で定める事業等(別表参照)	実施主体	実施年度	離島振興計画に基づく事業等の内容	うち、H26年度に実施する事業等の内容
飛島	4年(H25~28)	飛島	酒田市	A	酒田市	H25~H26	NTTオフトーク通信サービスに替わる島内情報通信手段の充実に係る事業	・飛島防災通信システム整備事業を実施
		飛島	酒田市	C	酒田市	H25~H26	漁業に関する事業 『飛島地区漁業集落の地域活動を支援(アワビ・サザエ・ヒラメの放流、藻場の清掃活動、海岸清掃、漁場清掃、漁場監視、先進地視察研修、活ジメ事例研修会、岩ノリのブランド化のためのラベル作成、庄内森とみどりのフェスティバルでの特産品販売など)』	・種苗放流、藻場管理、商品ブランド化、流通体制の改善(トビウオの焼き干し販路拡大)など、飛島漁業集落の地域活動を支援
		飛島	酒田市	D	酒田市 山形県	H25~H28	・水産加工品を飛島ブランドとして確立するため、品質統一と安定生産のための体制を検討し、情報発信の強化や流通販路拡大等により知名度の向上及び市場の拡大を図る事業 ・地理的環境などの地域特性を活かした地場産品の高付加価値化への取組みやインターネット販売等への取組みを促進する事業 ・6次産業化を進めるため、島内外の漁業者、加工業者、販売事業者とのマッチングを推進する事業	・飛島のロゴマーク、キャッチフレーズを活用しながら飛島の特産品をPR ・加工施設を活用した商品開発とその販路拡大の支援に向けて農商工連携アドバイザー等の支援を実施
		飛島	酒田市	E	酒田市	H25~H28	・常勤医師が不在となった診療所について早期の常勤医師の確保を図る事業 『酒田市飛島診療所の運営、心電計整備事業』 ・日本海総合病院や市立八幡病院との連携を維持し、常勤医師を確保できるまでは、派遣医師による週末診療とTV電話を利用した遠隔診療による体制を継続していく事業 『電子カルテシステム設置事業』	・飛島診療所を運営(常勤医師を配置) ・電子カルテシステムを運営
		飛島	酒田市	H	酒田市 山形県 その他の者 (とびしま未来協議会)	H25~H28	・各集落での交流スペースの創出の検討と島民が気軽に集まることができる拠点づくりや交流イベントの開催への支援事業 ・小中学校を島内外の児童生徒の体験学習等拠点として継続的に活用する事業 ・地域資源を活かしたニューツーリズムやバードウォッチング・ガイドを活用した野鳥観察観光などの観光メニューの創出事業 ・島民と観光客が交流できるにぎわいの場づくりを充実する事業 ・地域の魅力の県内外への積極的な情報発信事業 ・ボランティア、エコツアーや体験学習などが目的の来島者等の受入れ体制整備と活動支援事業 ・近隣離島等との交流事業	・とびしまいきいき体験スクールの実施 ・飛島観光教育プログラムツアーの実施 ・観光交流拠点「しまかへ」口明祭の実施 ・仙台、東京において、飛島の魅力をPR ・飛島クリーンアップ作戦の実施 ・三島交流会(飛島、新潟県佐渡島、粟島)に参加し、飛島の魅力をPR
		飛島	酒田市	I	その他の者 (コミュニティ振興会・とびしま未来協議会)	H25~H28	・飛島地域防災計画の見直し事業 ・再生可能エネルギー導入等による電源の分散設置を検討する事業	・飛島地域防災計画の見直し事業を実施 ・市有地への太陽光発電設備の設置に向けた検討を実施
飛島	酒田市	J	その他の者 (とびしま未来協議会)	H25~H28	・島民の必要に応える地域貢献従事者を確保・育成する事業 ・島外からの移住者の受入体制の構築と支援を充実する事業	・緑のふるさと協力隊の活動への支援 ・移住定住希望者への対応を充実させるため、移住定住アドバイザーの設置と移住定住ガイドブックを作成		